

(様式2(1))

事業所名 CHIAKIほおずき揖保川

目標達成計画

作成日: 平成 25年 2月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営推進会議や家族様との日頃のかかわりの中で意見聴取が行えているとの認識に甘さがあった。より広い視野での意見確認においては聴取方法について再検討するべきである。	意見聴取方法について検討し気軽な意見が引き出せるような書式を作成し来訪者の方が感じる意見も受け止め検討し反映させていく。	家族様の意見聴取としてアンケートを近況報告発送時に同封したり、来訪者も気軽にコメント頂けるアンケートを玄関口に設置し意見箱への投函を促しながら意見聴取の充実を図る。意見やコメントに対して定例会議等で議題として取上げ検討を深め、さらに運営推進会議の場などで検討しよりよい施設環境作りを目指す	6ヶ月
2	2 35	施設が社会資源として十分な認識と活用に至っていない。施設、地域間の相互関係性の向上が図れると共に災害や緊急時等の協力体制の充実も図りたい。	地域における社会資源としての認識を深め、地域の相談窓口としての役割を確立していくと共に緊急・災害時における近隣者の救援・協力体制の充実を図る。	施設外部の掲示板の活用により相談窓口の存在を継続アピールし続ける。運営推進会議や地域行事や交流の機会を通じても発信していく。緊急連絡体制と協力への呼びかけも行いながら地域のライフラインの充実を図る。	6ヶ月
3	49	外出行事について個別の想いの確認体制が十分でなく外出行事の目的が集団化しており個別対応が十分に行えていない。	個別の利用者様の想いが反映され個々に目的のある外出を楽しめる。	嗜好、思い出、希望などを利用者様及び家族様に広い視野で情報収集できる書式を作成し聴取していく。聴取後は本人を交え各担当が外出計画を立案し目的のある外出を支援していく。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。